

2013年8月29日 284号

**共同センターNEWS**

憲法改悪反対共同センター

文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX5842-5620)

<http://www.kyodo-center.jp> mail: [move@zenroren.gr.jp](mailto:move@zenroren.gr.jp)**集団的自衛権の憲法解釈、「変更」反対 59%**

朝日新聞社の全国定例世論調査（8月24、25日）によると、憲法の解釈を変えて、集団的自衛権を使えるようにすることについて、賛成は27%で、反対の59%が大きく上回りました。

鋭い質問!

**<世論調査の質問>**

集団的自衛権についていかがですか。集団的自衛権とは、アメリカのような同盟国が攻撃された時に、日本が攻撃されていなくても、日本への攻撃とみなして、一緒に戦う権利のことです。これまで政府は憲法上、集団的自衛権を使うことはできないと解釈してきました。憲法の解釈を変えて、集団的自衛権を使えるようにすることに賛成ですか。反対ですか。

なお、男性は賛成38%に対し、反対が54%だったが、女性は17%対64%と、反対が賛成の3倍以上にもなりました。また、安倍内閣の支持層(55%)でも37%対49%と反対の方が多く、不支持層(27%)では13%対81%と反対が圧倒的で、自民支持層(38%)でも37%対48%と反対が多数で、無党派層(45%)では21%対63%でした。

**山崎・古賀両元自民党幹事長****「静かな改憲」の怖さを指摘**

**西日本新聞**（8月11日付）に、自民党幹事長経験者でともに福岡県選出衆議院議員だった山崎拓、古賀誠両氏の安倍政権の行方についての対談が掲載され、話題となっています。そのなかの憲法に関する一部を紹介します。

**司会** 国会運営の上で与党の力は強大になった。

**古賀** 暴走が一番怖い。党内議論を通し、国民に説明責任を果たす必要がある。今後、何をやっても「豪腕自民党」になる。丁寧であると同時に、決めることは決めなければならない。この見極めが大事だ。

**山崎** 政権が暴走しないように党内の「チェック・アンド・バランス」を働かせないといけない。与党の公明党が相当に重要になる。自民党内は、憲法改正、集団的自衛権などの問題がある。歴史認識も日韓・日中の関係にもろに影響してくる。古賀先生が率いたハト派の宏池会の考え方は非常に大事だと思う。

**司会** 静かな改憲、集団的自衛権について、政府は行使容認派とされる小松一郎駐仏大使を内閣法制局長官に起用した。

**山崎** 集団的自衛権の行使は、憲法改正をした上ですべきだ。歴代政権は、法制局長官の「国際法上は集団的自衛権を持っているが憲法9条の解釈から行使はできない」という見解を尊重してきた。現政権はそれを強引に変えようとしている。法治国家としてどうかな、と思う。時を同じくして麻生太郎副総裁兼財務相の「憲法改正は静かな環境で」との発言が出た。憲法改正には発議と国民投票が必要で、静かにやるといった方法論はない。あるとすれば解釈改憲だ。集団的自衛権の行使を解釈で変えるというのは、憲法9条改正と同じ。長官を変えるだけだから、確かに「静かな」改憲だ。

**古賀** 私たちのような戦争の怖さを知っている人間からすれば、あの人事には驚かされた。自衛権について議論する時代に来ているが、それを人事で決めるのは怖さがある。

二人の対談のように、麻生氏の「静かな改憲」発言は安倍政権の改憲の姑息な動きを表しています。元自民党幹事長らの「怖さがある」との指摘は鋭いですね。

## //各地・団体のとりくみ//

**埼玉**

平和憲法を守る埼玉の共同センター 埼玉憲法会議 NEWS 希求 NO.93 より

**8月 は「平和の月」**

## 「9の日」宣伝行動集約 2013年7月

	市町村名	場所	参加		結果	
			団体	人数	宣伝	署名
1	八潮市	八潮駅	3	10	250	2
2	草加市	谷塚駅	9	22	500	30
3	吉川市	吉川駅	3	9	500	
4	春日部市	春日部駅	4	14	350	7
5	宮代町	姫宮駅	5	7	200	
6		動物公園駅	4	8	300	
7		和戸駅	2	3	100	
8	白岡町	白岡駅	2	9	200	
9		新白岡駅	3	6	150	
10	行田市	行田駅	2	10	320	
11	加須市	加須駅	1	4		
12		栗橋駅	2	7		
13		柳生駅	2	7		
14	川口市	川口駅	2	6	500	
15	さいたま市	指扇駅	3	7	80	
16		西大宮駅	6	8	110	
17		与野本町駅	5	13	200	
18		東浦和駅	2	9	50	19
19	上尾市	上尾駅東	7	14	250	19
20	深谷市	深谷駅	3	12	20	17
21	本庄市	本庄駅	3	8	200	

8月は、6日広島、9日長崎に原爆が投下され、15日に終戦を迎えました。アジア人2,000万人、日本人310万人の犠牲の中から生まれた、世界に誇れる平和憲法を、最も平和への関心が高まる8月に宣伝することが大切です。

また9月は、「9月9日は九条の日」と位置づけ、毎年、特別に力を入れて宣伝してきました。そこで、埼玉憲法会議は、意見広告で協力いただいた資金の一部を活用して、各地域共同センターに、9条ティッシュの無料提供をしています。ふるって参加してください。先月は、9の日宣伝でもらったティッシュの電話番号を見て、憲法会議に連絡してきた杉戸町の女性が初めて9の日宣伝に参加してくれました。いま、県民の中には憲法への関心が大きく高まっています。大勢の参加で取り組みましょう。

**兵庫**

憲法改悪ストップ兵庫県共同センター週刊ニュース No.416(8月29日)より

**わかもの向け憲法本の紹介**

## 改訂新版『「日本国憲法」なのだ!』

「草土文化・赤塚不二夫、永井憲一著、¥900+税」

マンガ『天才バカボン』の作者・赤塚不二夫さんは、自ら中国からの引き揚げ者・戦争体験者として、戦争の傷跡がまだあちこちに残っていると云い、いま黙っていると再び戦争への道に引きずられていってしまうような危険をひしひしと感じると述べています。

この本は、1983年に出版された本の改訂版で、赤塚さんの憲法マンガが16ページにわたって掲載され、著者二人の素顔対談、憲法解説もつけられています。×××多くの青年たちに薦めましょう。×××

**お知らせ****「憲法改悪は許さない!」学習・決起集会**

講演	「憲法をめぐる情勢とたたかひの展望」	五十嵐 仁氏 (法政大学大原社会問題研究所教授)
日時	9月12日(木) 18:30~20:30	会場 全労連会館2Fホール
主催	憲法改悪反対共同センター	

**憲法を学び、生かし、平和な日本と世界を!**